

新型コロナウイルス感染症対策本部 第50回本部員会議  
知事メッセージ（令和4年2月25日）

県内の感染状況は、新規感染者数が連続300人を超え、過去最多を更新するなど、感染が拡大しています。特に、学校や教育・保育施設での感染が続き、20歳未満の感染者が増えています。

感染の場面を分析すると、学校、教育・保育施設で子どもが感染し、次に同居する家族が感染し、親が勤務する職場や兄弟姉妹が通う学校に感染が広がっているケースが多数確認されています。

家庭に「持ち込まない」ことが重要ですが、家庭で「うつさない、うつらない」そして、家庭から「持ち出さない」ことも重要です。

岩手県新型コロナウイルス感染症対策専門委員会から、現在の感染状況を踏まえた感染対策の見解を頂きましたので、県民の皆様実践して頂きますようお願いいたします。

家庭内においても、マスク着用が難しい子どもなどを除いて、同居する高齢者や基礎疾患のある方と会話をする時はマスクを着用しましょう。

発熱、咳など少しでも体調が悪い場合は、外出や移動を控え、医療機関に電話した上で、すぐに受診しましょう。

発熱や風邪症状がある子どもの登校・登園はしないようお願いします。

事業者の皆様には、学校、教育・保育施設の休業などにより、保護者の方が希望に応じて休暇を取得しやすい環境を整えて頂きますようお願いいたします。

県内の感染状況は、誰もがいつ感染者や濃厚接触者になってもおかしくない状況です。県民の皆様には、暮らしと健康を守り、そして一日も早い感染拡大を収束させるため、基本的な感染対策の再徹底を改めてお願いします。

令和4年2月25日  
岩手県知事 達増 拓也